

目標： 材料と加工に関する技術について知る。

ステップ1（学習の進め方）

・教科書18, 19ページをヒントに, 身の回りにある製品を見て, どのような材料が使われているか調べましょう。例の製品を参考にして, それ以外にも自分で調べて書こう。書ききれないときは別の用紙に書いておこう。

・「資源と材料」について, 教科書20ページを参考にして, () に入る言葉を調べよう。

・教科書20ページの図1を参考にして, 材料に求められることをまとめましょう。

ステップ2（自分でやってみよう）

1. 身の回りにある製品には, どのような材料が使われているか調べてみよう。

製品名	使われている材料
<例>食器だな	木材, ガラス, プラスチック

2. () に当てはまる言葉を書こう。
自然界には, 石油などの化石燃料や, 木, 鉄鉱石などさまざまな() が存在します。それらの多くは, そのままでは人間にとって役立ちません。人間が手を加える, つまり() することで, 初めて生活に役立つ() となります。製品に用いられる材料は, 使用() や使用() に適したものが選ばれます。そして, 材料の特徴を() に生かし, 製品の価値を高める工夫をします。

3. 材料に求められることをまとめましょう。

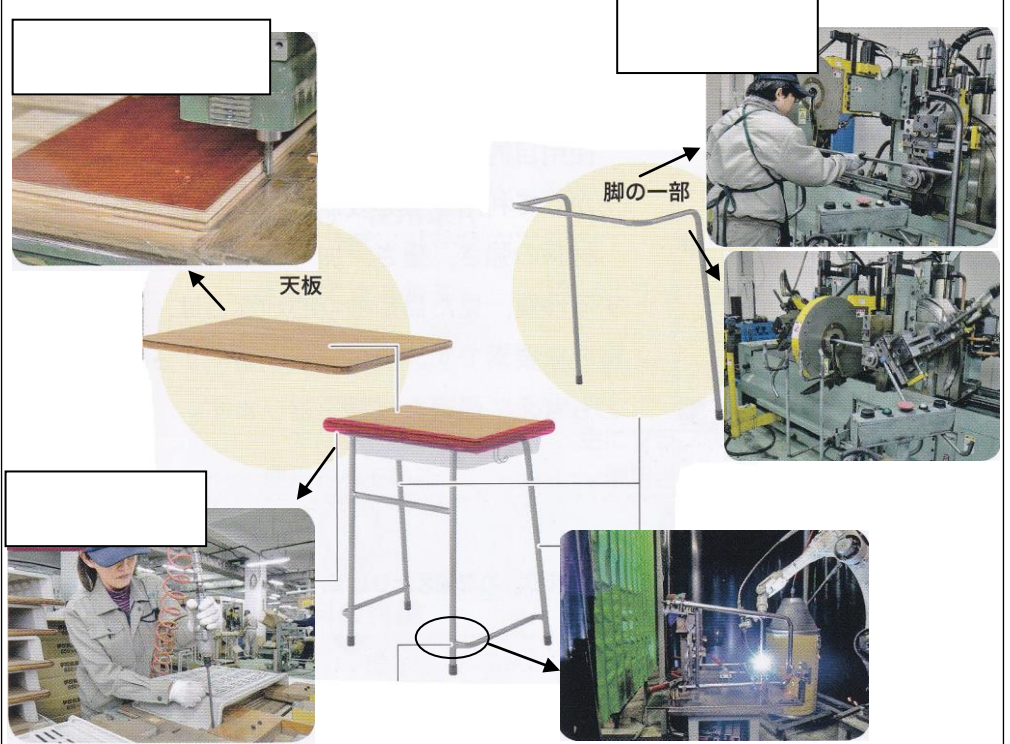
・	・
・	・
・	・
・	

ステップ1 (学習の進め方)

・教科書21ページの4図を参考にして、学校の机に生かされている材料を加工する技術についてまとめましょう。

ステップ2 (自分でやってみよう)

4. 材料の加工について、それぞれの方法の名称を書こう。



ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ)

6. 飲み物の容器として使われている次の4種類の製品を比べて、その材料が選ばれている理由についてまとめましょう。

① ペットボトル

② 紙パック

③ びん

④ 缶

ステップ4 (学習の振り返り)

1. 材料と加工に関する技術について知ることができたか。

知ることができた ・ まずまず知ることができた ・ 自信がないができた ・ できなかった

2. それぞれの製品において、その材料が選ばれている理由についてまとめることができたか。

知ることができた ・ まずまず知ることができた ・ 自信がないができた ・ できなかった

3. 学習を終えて、わからないことや疑問に思ったことを書こう。